

# 江戸川区区内消防団合同点検

平成二十三年度江戸川区区内消防団（江戸川消防団、葛西消防団、小岩消防団）合同点検が、十月二十三日（日）雨上がりで足元の悪い中、荒川河川敷右岸で団員七百人が参加し行われました。江戸川区長をはじめ、多数のご来賓の皆様の前で、通常点検他、日頃の訓練の成果を発表しました。



前日來の降雨により足場が悪いため、訓練内容は変更となりましたが、壮観な合同点検となりました。

## 小松川平井地区防災訓練

平成二十三年七月三日（日）第二十九回小松川・平井地区総合防災訓練が大島・小松川公園自由の広場で行われました。この訓練は災害に備え、住民司士の連携を



深めると共に地域全体の防災意識を高めるために毎年行われています。訓練会場までは、町会ごとに協力しながら集合しました。会場ではいざと言う時に的確な行動が取れるよう消火訓練・バケツリレー・応急救護等様々な訓練がおこなわれ東日本大震災直後ということもあり、多くの住民の方が参加され真剣に取り組んでいました。



## 新分団長紹介

第五分団長  
小原 芳寿



第五分団は、春江町、谷河内、新堀町を担当しています。構成する団員年齢は、若く活発に活動しています。各部の連係もスムーズに行なっております。私達の五分団は現役もOBも、消防団活動には並々ならぬ意気込みをかけています。それは、この地域の特色でもある“負けじ魂”の発露からではないかと感じています。そして、その負けじ魂がやがて気持ちに乗り移り、回りの人を巻き込んで、地域全体の雰囲気になつていく、そんな熱い気持ちを背負って、消防団活動に、日々精進していく所存です。

第十分団長  
阿部 喜美男



第十分団は南側に新大橋通り、北側、京葉道路、船堀街道を中心に東西を受け持ち、東小松川、松江地区を担当して

ます。江戸川競艇場が地域に入り駐車場を操法大会の訓練場として協力して頂いてます。平成二三年には新団員が五名入り今年の操法大会は胸が膨らみ期待を掛けてます。団員の意識を育て知識経験 責任をもつて住民の生命財産を守って行きます。新団員 分団長ともども意欲に燃えた姿を見守ってください。

## 活動だより



平成24年2月12日 小松川地区防災訓練



首都圏直下型想定震災参加訓練  
平成23年11月26日



平成23年11月27日  
消防団合同訓練参加



平成23年12月4日 消防団合同訓練参加



平成24年1月22日 文化財防火下見演習



## 分団紹介 第九分団



第九分団は、総勢三十一名で構成されており、松江二丁目町会・西一之江原町会・松江東町会・貞明町会・松江南町会・西一之江中辻町会・江上町会の七町会を担当しています。毎年水防訓練、防災訓練、消防操法訓練など様々な訓練を行い災害時に備えています。又、各町会での祭りや、年末の警戒等地域行事には積極的に参加協力し、常に地域の方々との交流を深めています。これからは、地域の安心安全のため、震災時に備え、中学生や高校生達の若い力が活躍できる場を広げて行きたいと考えています。

## 編集後記

春の訪れが待ち遠しく感じられました。あっと言う間に桜の季節も終わりました。新年度を迎えるの広報紙です。本年度も宜しくお願いいたします。